

八千代市第4次総合計画

快適な生活環境とやすらぎに満ちた都市 八千代

前期実施計画

(平成27年度版)

平成27年3月



INDEX

■第1部 総論

第1章 計画策定の趣旨	4
第2章 計画の位置づけ	4
第3章 計画策定の背景等	5
第4章 計画の性格	5
第5章 計画の期間	6
第6章 人口の見通し	6
第7章 財政収支の見通し	7
第8章 部門別計画・施策体系図	8
第9章 計画の推進のために・施策体系図	9
第10章 施策体系別計画事業費	10

■第2部 各論

第1章 健康福祉都市をめざして

第1節 保健・医療	14
1. 保健	14
2. 医療	15
第2節 社会福祉	16
1. 児童福祉	16
2. ひとり親家庭福祉	18
3. 障害者(児)福祉	19
4. 高齢者福祉	21
5. 低所得者福祉	22
6. 地域ぐるみ福祉	23
7. 墓地・斎場	24
第3節 社会保険	25
1. 国民健康保険	25
2. 介護保険	26
3. 国民年金	27

第2章 教育文化都市をめざして

第1節 教育	30
1. 幼児教育	30
2. 義務教育	31
3. 高校・大学教育	33
第2節 生涯学習	34
第3節 文化	36
1. 市民文化	36
2. 文化財	37
第4節 スポーツ・レクリエーション	38
第5節 青少年健全育成	39

第6節 男女共同参画社会	40
第7節 多文化共生	41

第3章 環境共生都市をめざして

第1節 環境との共生・保全	44
1. 生活環境	44
2. 地球温暖化	45
3. 生物多様性の保全	46
4. 環境美化	47
第2節 資源循環型社会の形成	48
1. 一般廃棄物	48

第4章 安心安全都市をめざして

第1節 市民の安心	50
1. 相談	50
2. 消費生活	51
第2節 市民の安全	52
1. 防災	52
2. 消防	55
3. 防犯	56
4. 交通安全	57

第5章 快適生活都市をめざして

第1節 総合交通	60
1. 公共交通	60
2. 道路	62
第2節 公園・緑地	65
第3節 水道	67
第4節 下水道	69
第5節 市街地整備	71
第6節 住宅	72

第6章 産業活力都市をめざして

第1節 農業	74
第2節 商工業	76
第3節 観光	77
第4節 労働環境	78

■第3部 計画の推進のために

＝市民主体による自立的な行政経営

第1章 市民参画によるまちづくりの推進	80
第2章 地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進	81
第3章 持続可能な行政経営の確立	82

第1部 総論

第 1 章

計画策定の趣旨

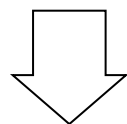
本実施計画は、八千代市第 4 次基本構想の将来都市像である「快適な生活環境とやすらぎに満ちた都市 八千代」の実現をめざし、八千代市第 4 次総合計画前期基本計画に示された基本的な施策を計画的・効果的に推進していくために必要な事業を掲げたもので、毎年度の予算編成並びに事業実施の具体的な指針となるものです。

第 2 章

計画の位置づけ

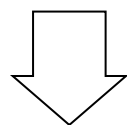
基本構想

長期的な視点から、八千代市のまちづくりを進める上での基本理念と将来像を示すとともに、まちづくりの枠組みとなる将来目標人口の推計、土地利用の方針を明らかにし、将来像の実現に向けた施策の大綱を示すものです。



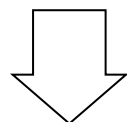
基本計画

基本構想に掲げる将来像の実現に向けて取り組むべき施策を体系的に示す市政の基本的な計画です。

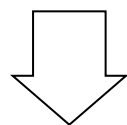


実施計画

基本計画において定められた基本的な施策を効果的に実施するための具体的な事業を明らかにするもので、財源の裏付けを伴うものです。



予算



事業執行

第 3 章

計画策定の背景等

近年、社会が成熟段階を迎え、「物の充足から心の充足」「量の確保から質の向上」「画一的な社会から個性的な社会」へと市民の意識は、変化しており、このような社会の成熟化と意識の変化に伴う、「価値観の多様化」によって、市民ニーズの多様化・高度化・細分化が進んでいます。

また、地方分権の進展により、地方自治体には、自己決定と自己責任に基づき、自主的・自立的な地域づくりに取り組むことが必要であり、自立した自治体としての経営を意識し、市民サービスの向上をめざした各種施策を、計画的に執行することが求められています。

そこで、第 3 次総合計画との継続性を図りながら、八千代市第 4 次基本構想で掲げる将来都市像実現に向けた基本的な施策を効果的に実施し、持続可能な行政経営を確立するための具体的な計画として、前期実施計画を策定いたしました。

実施計画事業の執行にあたっては、「市民と行政の共生」「コミュニティ活動の促進」「新しい公共の構築」の観点から、「市民主体による自立的な行政経営」を基本方針として、多様化する市民ニーズに対応するため、政策形成や財政運営など行政全体の総合的経営能力の向上を図り、的確な市民サービスの実施に努めてまいります。

第 4 章

計画の性格

本実施計画は、前期実施計画として、八千代市第 4 次総合計画における前期基本計画において定められた基本的な施策を効果的に実施するため策定するもので、毎年度ローリング（見直し・改訂）を実施します。

第 5 章

計画の期間

本実施計画の計画期間は、平成 23 年度から平成 27 年度までの 5 年間における向こう 3 か年とし、以後前期基本計画期間内で毎年度ローリングを行います。

年 度	23	24	25	26	27
前期実施計画	←	←	←	←	←

第 6 章

人口の見通し

本実施計画期間における人口は、コーホート要因法を用いて推計した人口を基に、地区ごとに予想される人口増加率の変化及び計画期間内に予定されている開発事業等による人口増などの特殊要因を加味して、推計しています。

(年度末)

年 度	27
総人口	208,000 人
世帯数	91,000 世帯

なお、東日本大震災発生以降、人口の伸びが鈍化していることから、推計人口と実人口の間に乖離が生じております。

(年度末)

年 度	24	25	26
実人口 (①)	192,951 人	193,332 人	194,267 人
推計人口 (②)	199,500 人	202,600 人	205,200 人
差 (①-②)	△6,549 人	△9,268 人	△10,933 人

※26 年度の実人口は平成 27 年 2 月末現在

第 7 章

財政収支の見通し

平成 27 年度の財政収支の見通しは、歳入では、市税で、評価替えに伴う固定資産税及び都市計画税において減収が見込まれるものの、景気の動向や市税全体の収納率の向上に伴い、若干の増収が見込まれます。また、社会保障と税の一体改革に基づく消費税率引上げによる地方消費税交付金が増となる見込みですが、地方交付税や臨時財政対策債では減となるものと見込んでおります。

そのほか、新川周辺地区都市再生整備計画等に伴う大規模建設事業の終了による国庫支出金及

び市債、基金残高の減少による繰入金では大幅な減を見込んでいます。

歳出では、扶助費や物件費、経常的繰出金などに加えて、新たな施設がオープンすることにより経常的経費の増が見込まれるなど、経常収支比率の上昇圧力が高まる一方、支給額の引き下げによる臨時福祉給付金などの補助費や大規模建設事業の終了による普通建設事業費といった臨時的経費では大幅な減を見込んでいます。

■財政収支の見通し（平成 27 年度八千代市一般会計予算）

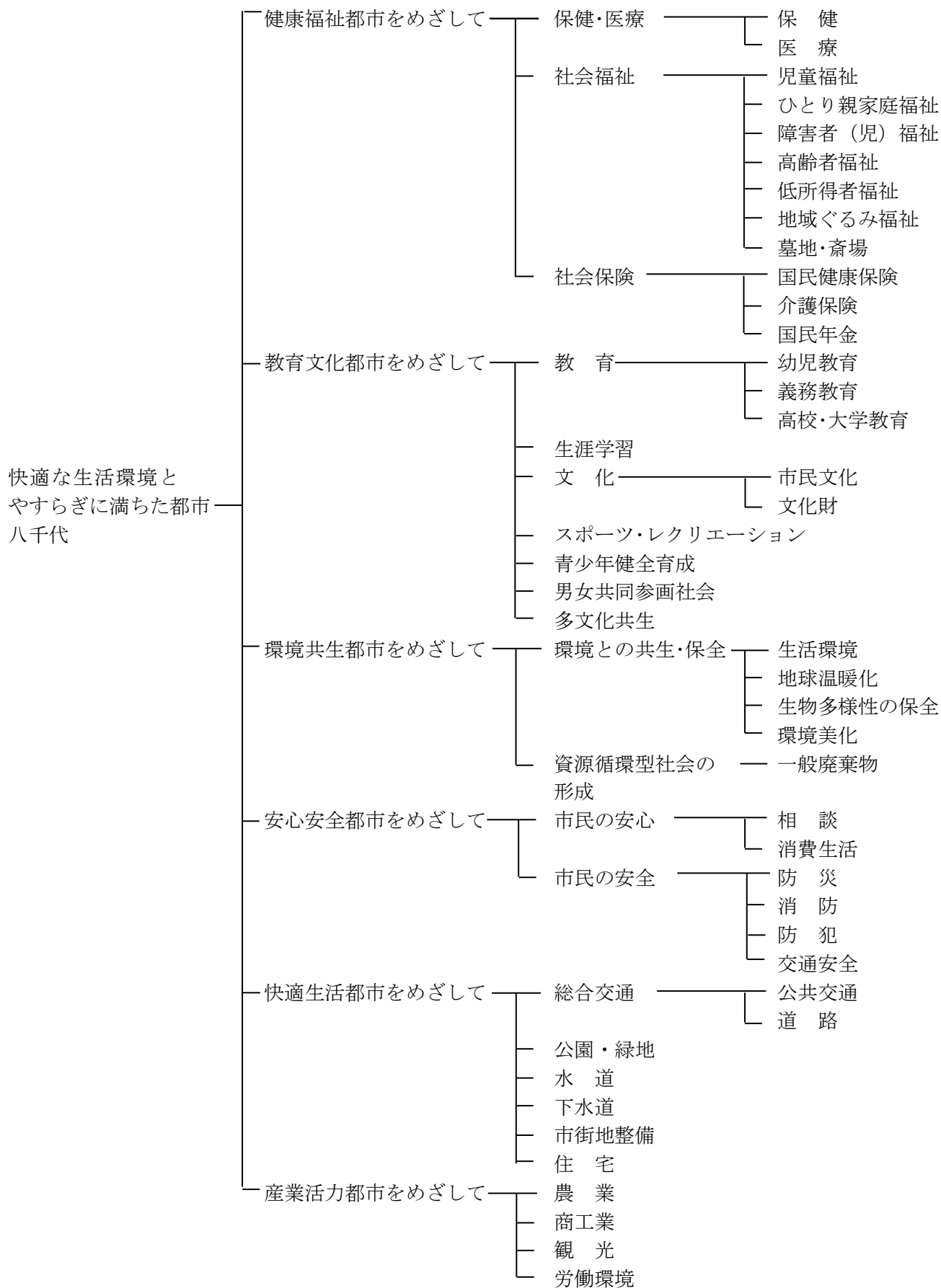
区 分		金 額	構 成 比
歳 入	合計	56,071 百万円	100.0%
	市税	26,935	48.0
	交付税・交付金	5,313	9.5
	国・県支出金	11,885	21.2
	市債	5,953	10.6
	その他	5,985	10.7
歳 出	合計	56,071 百万円	100.0 %
	人件費	11,077	19.8
	扶助費	12,786	22.8
	公債費	5,514	9.8
	物件費	10,350	18.5
	普通建設事業費	7,709	13.7
	その他	8,635	15.4

※歳入のその他は、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、繰入金、諸収入等

※歳出のその他は、補助費等、維持補修費、積立金、投資・出資金、繰出金等

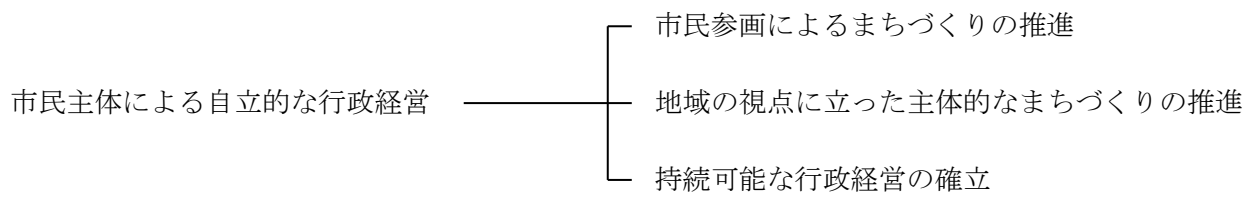
第 8 章

部門別計画・施策体系図



第 9 章

計画の推進のために・施策体系図



第10章 施策体系別計画事業費

(単位：千円)

区 分		平成27年度	
第1章 健康福祉都市 をめざして	事業費		1,177,056
	債務負担行為		
	財 源 内 訳	国・県支出金	271,844
		地方債	1,500
		その他	6,814
一般財源		896,898	
第2章 教育文化都市 をめざして	事業費		4,239,713
	債務負担行為		
	財 源 内 訳	国・県支出金	822,616
		地方債	2,218,200
		その他	
一般財源		1,198,897	
第3章 環境共生都市 をめざして	事業費		1,952,858
	債務負担行為		
	財 源 内 訳	国・県支出金	390,915
		地方債	950,300
		その他	
一般財源		611,643	
第4章 安心安全都市 をめざして	事業費		79,925
	債務負担行為		
	財 源 内 訳	国・県支出金	18,485
		地方債	
		その他	
一般財源		61,440	
第5章 快適生活都市 をめざして	事業費		5,397,473
	債務負担行為		
	財 源 内 訳	国・県支出金	356,931
		地方債	2,779,000
		その他	681,407
一般財源		1,580,135	
第6章 産業活力都市 をめざして	事業費		254,987
	債務負担行為		
	財 源 内 訳	国・県支出金	253,746
		地方債	
		その他	
一般財源		1,241	
計画の推進のために	事業費		20,584
	債務負担行為		
	財 源 内 訳	国・県支出金	10,000
		地方債	
		その他	
一般財源		10,584	
合 計	事業費		13,122,596
	債務負担行為		
	財 源 内 訳	国・県支出金	2,124,537
		地方債	5,949,000
		その他	688,221
一般財源		4,360,838	

・水道事業会計、公共下水道事業会計および特別会計等にかかわる事業費を含む。

第2部 各論

第 1 章 健康福祉都市をめざして

第 1 節 保健・医療

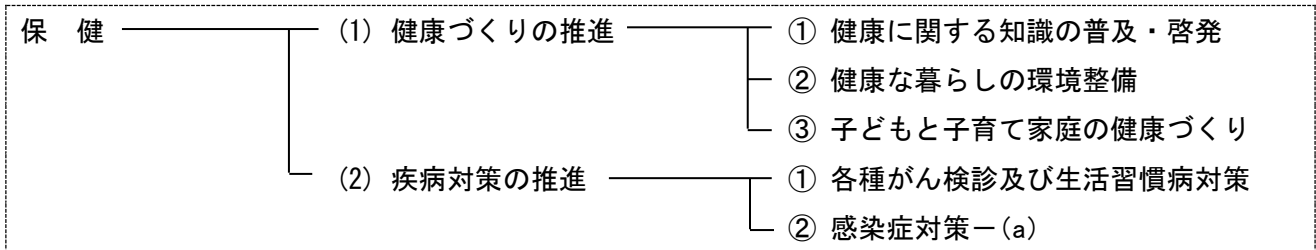
第 2 節 社会福祉

第 3 節 社会保険

第1節 保健・医療

1. 保 健

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) ロタウイルス予防接種事業 【新規】	ロタウイルスによる感染症の発生および重症化を予防するために、ロタウイルスワクチンの予防接種を実施する。	実施

■ 主な現行事業

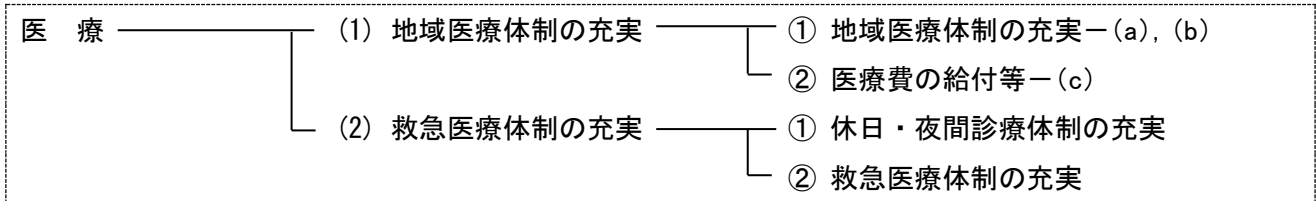
- 母子保健事業
- 保健センター管理事業
- 成人保健事業
- 狂犬病予防等対策事業
- 健康づくり推進事業

※ 計画事業と施策体系との繋がりの方

計画事業名につけたアルファベット記号を、施策の体系の中に表記することによって、その計画事業が施策の体系のどこに属しているかを表しています。(次ページ以降も同様です)

2. 医 療

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 医療センター整備事業	本市の中核病院として開院した東京女子医科大学八千代医療センターと、地域医療機関との連携により、救急医療を含めた地域医療体制の充実を図る。	助成
(b) 看護師等確保対策事業	市内において、看護師等の業務に従事しようとする者の育成のため、奨学金を貸し付ける。	貸付
(c) 子ども医療費助成事業	子どもの保健対策の充実および保護者の経済的負担の軽減を図るため、中学校修了前までの子どもの入・通院、調剤の医療費に対し助成する。	助成

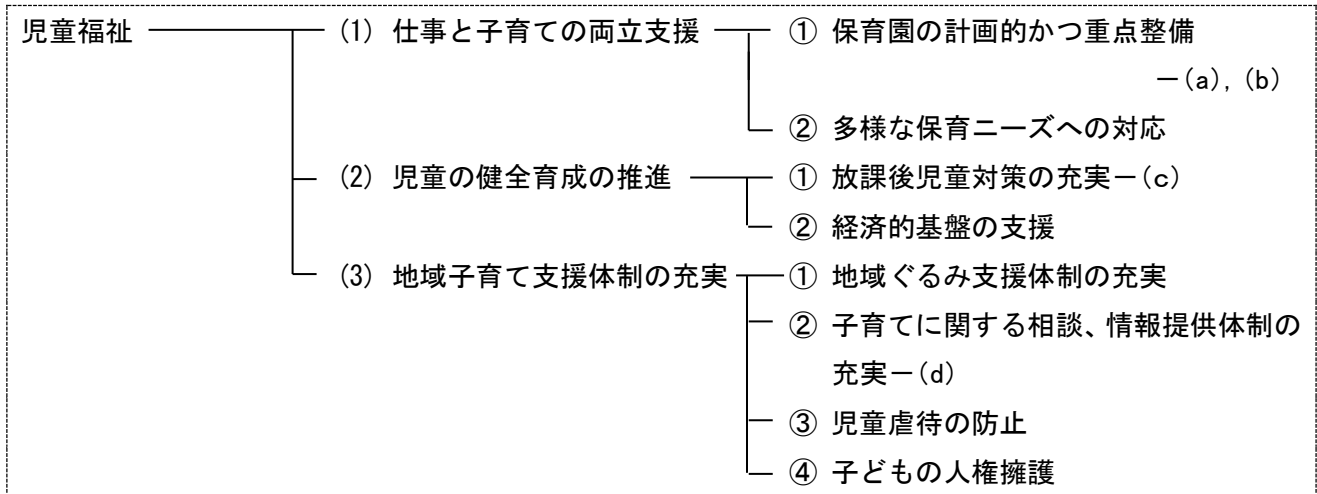
■ 主な現行事業

- | | |
|----------------|--------------|
| ● 夜間小児初期救急医療事業 | ● 夜間急病待機医制事業 |
| ● 休日当番医制事業 | ● 歯科休日当番医制事業 |

第2節 社会福祉

1. 児童福祉

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 公立保育園改修事業	老朽化が進む公立保育園について、計画的に施設改修等を進めるための施設改修計画を策定するまでの間、施設の安全を確保するため、耐震補強を実施する。	設計
(b) 保育園環境整備事業 【新規】	災害時の乳児用物資の備蓄など、保育環境の整備を行い、子育て世帯を支援する。	整備
(c) 放課後子ども教室推進事業	放課後や週末等に、小学校の余裕教室を活用し、子どもたちが安全に安心して活動できる居場所を確保するため、地域住民の参画を得て、子どもたちがスポーツや文化活動、地域住民と交流できる場として放課後子ども教室を、市内の小中学校に学校型として順次開設し実施するとともに、既存の新川わくわくプレーパークの校外型も併せて実施する。	推進

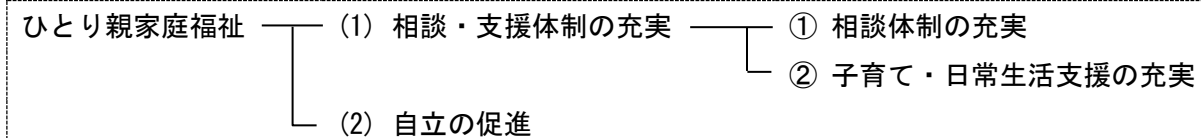
事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(d) やちよ子育て応援モバイル事業 【新規】	八千代市の子育てに関する実用的な情報を提供する「やちよ子育て応援モバイル」を開設し、乳幼児の予防接種のスケジュールを個別に管理、通知するとともに、子育てに関する相談窓口、遊び場、イベント等の案内や災害時緊急情報等を配信することで、保護者が、安心して子どもを産み、健やかに育てることができるようきめ細かくサポートする。	実施

■ 主な現行事業

- | | |
|----------------|--------------------|
| ●すてっぷ21事業 | ●保育園運営事業 |
| ●児童健康支援一時預かり事業 | ●学童保育事業 |
| ●児童会館運営事業 | ●ファミリーサポートセンター運営事業 |
| ●子ども相談センター事業 | ●民間保育園運営事業 |

2. ひとり親家庭福祉

■ 施策の体系



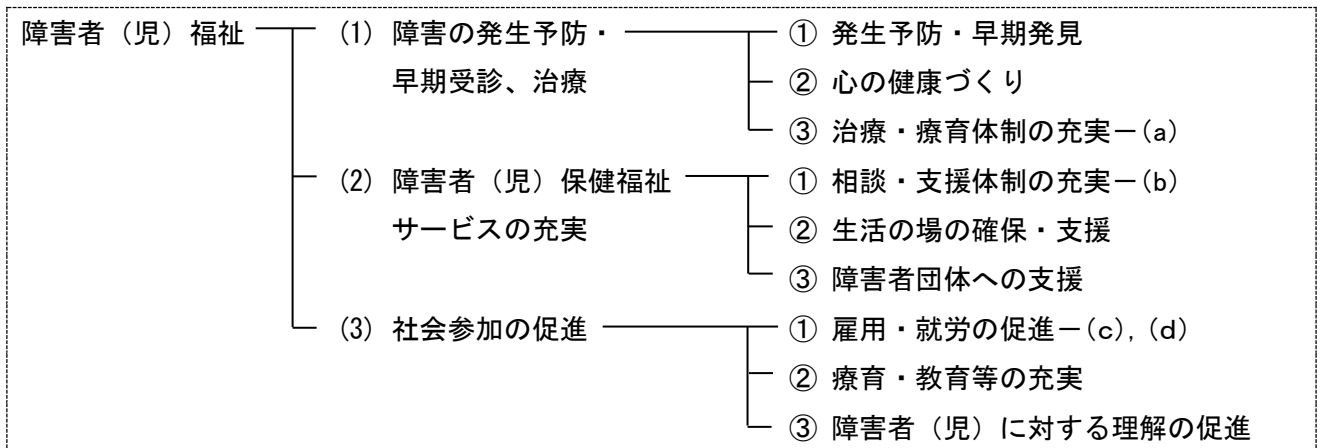
■ 主な現行事業

- 母子生活支援施設・助産施設措置事業
- 母子(父子)寡婦福祉事業
- ひとり親家庭等日常生活支援事業

※ 「第2節 社会福祉 2. ひとり親家庭福祉」の施策には該当計画事業はありません。

3. 障害者(児)福祉

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 児童発達支援センター整備事業	障害児の心身の発達を促進するため、老朽化し手狭になっている児童発達支援センターの建替えを行う。	検討
(b) 第4次障害者計画策定事業 【新規】	障害者基本法に基づく第3次障害者計画が、平成27年度をもって計画期間を終了することから、第4次障害者計画を策定する。	策定
(c) 福祉作業所整備事業	知的障害者の心身の発達を促進し、社会的自立の助長を図るため、老朽化が進んでいる第1・第2福祉作業所の建替えを行う。	事業者決定
(d) 障害者等支援タクシー助成事業 【新規】	移動することが困難な障害者(児)および高齢者に対し、タクシー等の運賃の一部を助成し、通院や社会参加の促進を図る。	助成

■ 主な現行事業

● 障害者援護事業

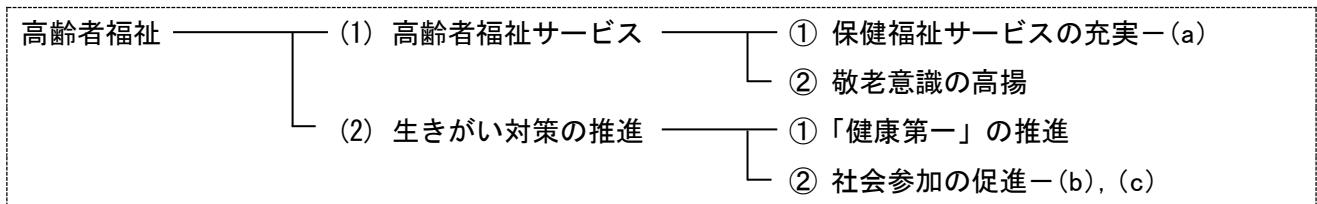
● 児童発達支援センター運営事業

● 障害者自立支援事業

● 障害児(者)相談支援事業

4. 高齢者福祉

■ 施策の体系



■ 計画事業

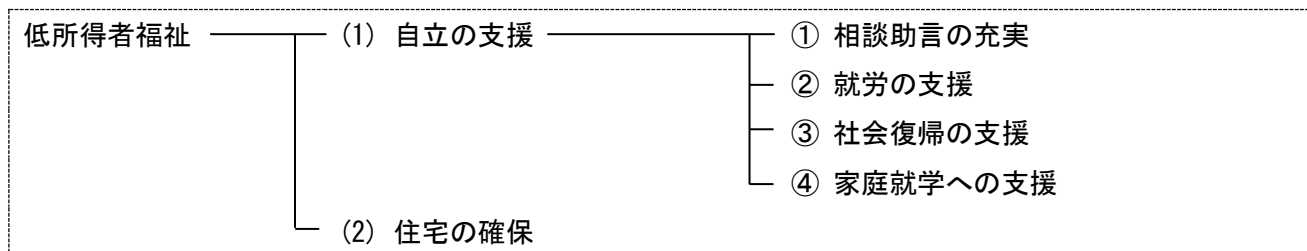
事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 地域密着型施設事業	本市介護保険事業計画において位置付けた、地域密着型サービスに係る介護施設等を整備する事業者に対し、地域密着型サービスに係る介護施設等の施設整備および備品購入等の施設開設準備等に係る費用について助成する。	事業者 公募
(b) 高齢者外出支援事業 【新規】	既存の公共交通であるバス路線及び鉄道駅から一定程度離れた区域に居住している高齢者を対象に、タクシーの運賃の一部を助成する。	助成
(c) 障害者等支援タクシー助成事業 【新規】	再掲 (第1章 第2節 3. 障害者(児)福祉)	

■ 主な現行事業

- | | |
|------------|--------------|
| ● 生きがい対策事業 | ● 在宅福祉サービス事業 |
| ● 老人福祉措置事業 | |

5. 低所得者福祉

■ 施策の体系

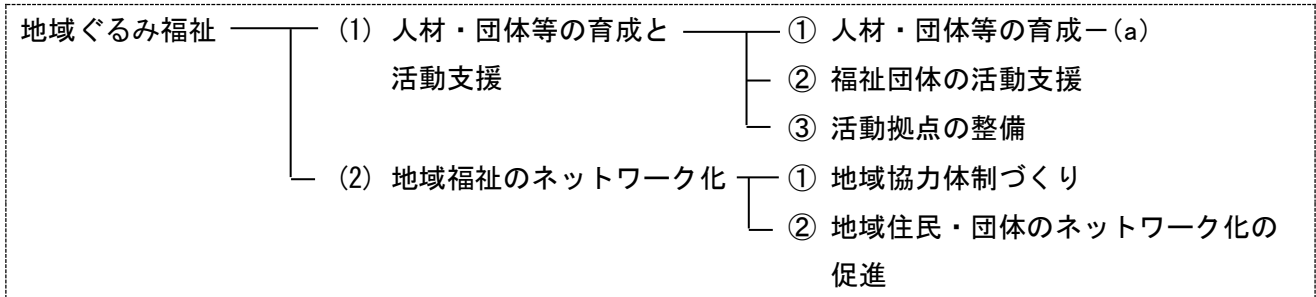


■ 主な現行事業

- 生活保護事業
- 就労者支援事業
- 社会参加支援事業
- 市営住宅維持管理事業

6. 地域ぐるみ福祉

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 地域福祉団体活動活性化事業 【新規】	地域福祉団体等が教養の向上等を通じた市民相互の交流や出会いの場を創出し、地域福祉の向上に寄与する行事を実施する場合等に、バスを運行し、団体の活動を支援する。	実施

■ 主な現行事業

- 社会福祉協議会運営補助事業
- 福祉センター運営管理事業
- ふれあいプラザ運営管理事業

7. 墓地・斎場

■ 施策の体系

墓地・斎場	(1) 墓地の整備運営
	(2) 斎場の整備－(a)

■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 第二斎場建設事業	習志野市茜浜に、最新の火葬技術を取り入れた火葬炉や式場を備えた斎場を整備する。(事業主体: 四市複合事務組合)	調査

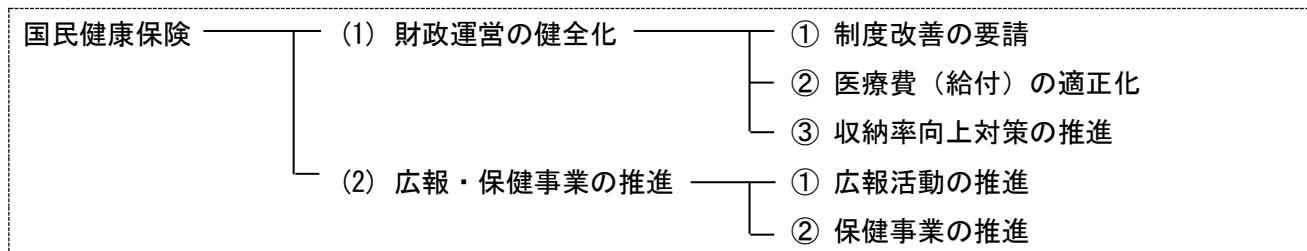
■ 主な現行事業

- 四市複合事務組合馬込斎場運営事業 ● 墓地運営管理事業

第3節 社会保険

1. 国民健康保険

■ 施策の体系



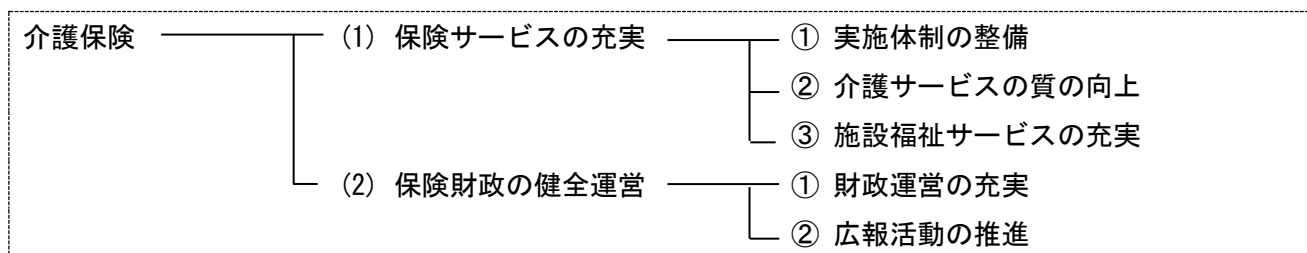
■ 主な現行事業

- 出産育児一時金の支給
- 短期人間ドック助成事業

- 葬祭費の支給

2. 介護保険

■ 施策の体系



■ 主な現行事業

● 介護保険利用者助成事業

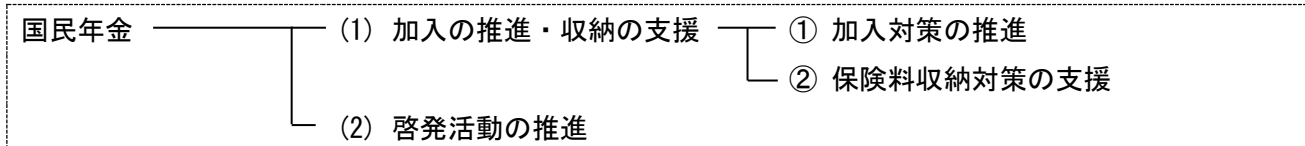
● 介護予防支援事業

● 四市複合事務組合三山園運営事業

● 地域包括支援センター運営事業

3. 国民年金

■ 施策の体系



■ 主な現行事業

- 加入対策の推進
- 保険料収納対策の支援
- 制度の啓発
- 年金相談

第2章 教育文化都市をめざして

第1節 教育

第2節 生涯学習

第3節 文化

第4節 スポーツ・レクリエーション

第5節 青少年健全育成

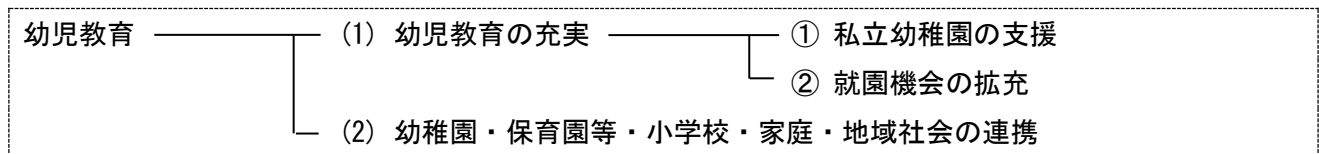
第6節 男女共同参画社会

第7節 多文化共生

第1節 教 育

1. 幼児教育

■ 施策の体系

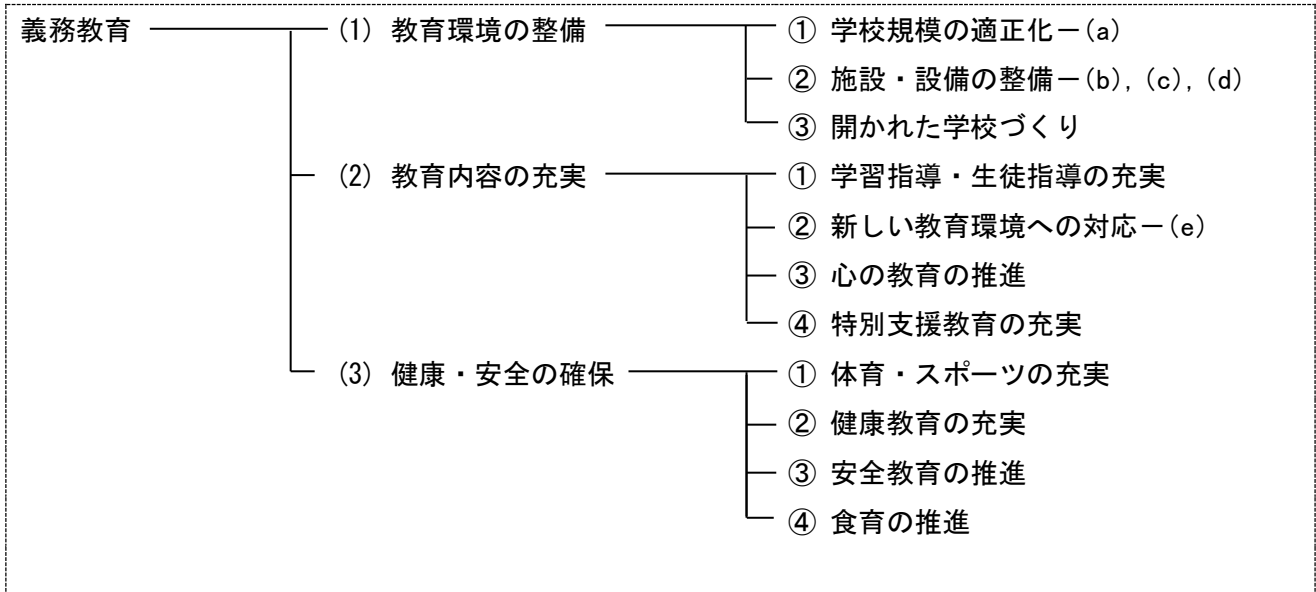


■ 主な現行事業

- 幼稚園教育総務事業
- 私立幼稚園教育振興事業

2. 義務教育

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 学校適正配置検討事業	将来のまちづくりを見据え、重要な公共施設としての小中学校をどのように配置していくか、教育的な視点に立って検討を進める。	調査検討
(b) 小中学校校舎耐震改修事業	耐震改修計画に基づき、小中学校の校舎の耐震改修を実施し、あわせて老朽部分の改修を行う。	工事
(c) 八千代中学校校舎改築事業	耐震改修計画に基づき、八千代中学校の校舎を改築する。	工事
(d) 小中学校トイレ改修事業	小・中学校施設のトイレについては、経年劣化しているとともに、和式便器が多数を占めるなど、時代の要請に即していない状況であることから、トイレの洋式化・乾式化等改修を行う。	工事

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(e)外国語指導助手派遣事業	小・中学校に外国人の英語活動助手を配置することにより、外国語教育の充実及び国際理解・国際交流の推進を図る。	実施

■ 主な現行事業

- | | |
|-----------------|------------------|
| ●小・中学校管理事業 | ●読書教育推進事業 |
| ●小・中学校教育振興事業 | ●適応支援センター運営事業 |
| ●就学児童生徒援助事業 | ●小・中学校コンピュータ教育事業 |
| ●少年自然の家運営事業 | ●青少年センター運営事業 |
| ●教育振興事業 | ●学校保健事業 |
| ●教育研修事業 | ●学校体育事業 |
| ●小・中学校理科教育等振興事業 | ●単独給食校運営事業 |
| ●特別支援教育振興事業 | ●給食センター運営事業 |

3. 高校・大学教育

■ 施策の体系

高校・大学教育 ——— (1) 大学等教育機関との連携

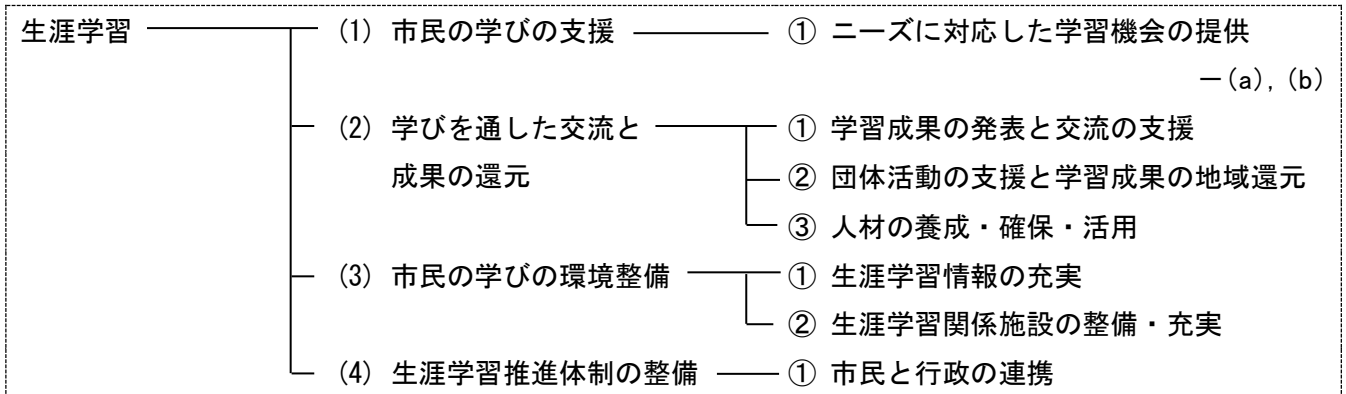
■ 主な現行事業

● 大学公開講座促進

第2節 生涯学習

1. 生涯学習

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 子ども読書活動推進事業	子どもにさまざまな読書の機会を提供することによって、子どもの読書活動を推進する。	実施
(b) ブックスタート事業	地域子育て支援センター等で実施されている4か月児赤ちゃん広場で、全ての親子を対象に、家庭での絵本を介した親子の言葉かけやスキンシップの大切さを伝え、絵本パックを贈るブックスタート事業を実施する。	実施

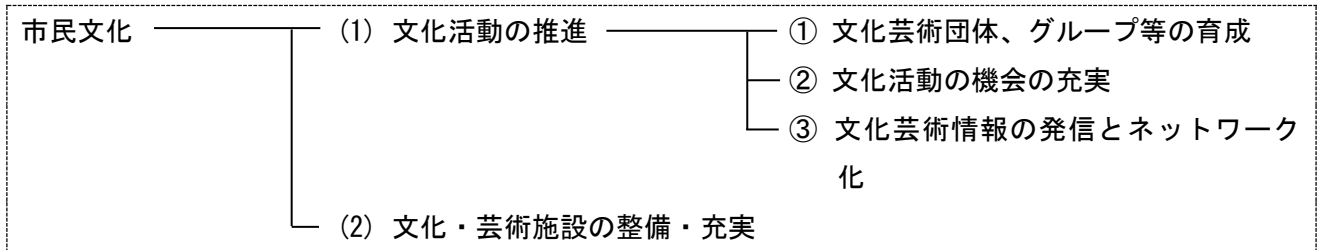
■ 主な現行事業

- まちづくりふれあい講座
- 総合生涯学習プラザ主催事業
- 図書館運営事業
- 公民館運営事業
- 高齢者学習グループの支援育成事業
- 総合生涯学習プラザ運営管理事業
- 家庭教育振興事業
- 大学公開講座支援事業
- 八千代台東南公共センター運営事業
- 市民活力地域還元事業
- 生涯学習ボランティアバンク制度
- 中央図書館運営管理事業

第3節 文化

1. 市民文化

■ 施策の体系

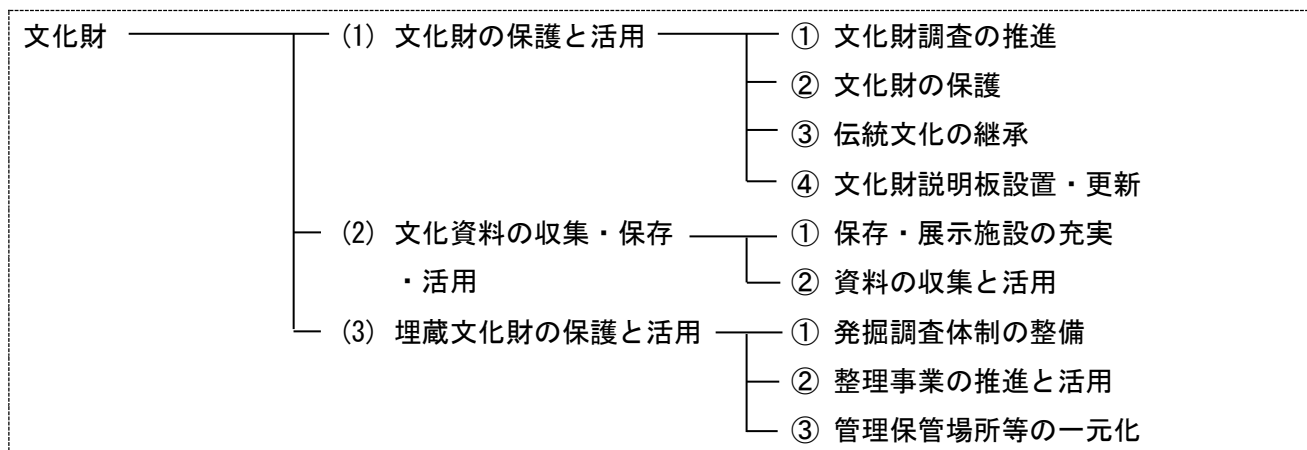


■ 主な現行事業

- 文化芸術団体育成事業
- 文化芸術関連事業
- 市民ギャラリー運営管理事業
- 市民文化祭等の開催事業
- 文化施設運営管理事業

2. 文化財

■ 施策の体系



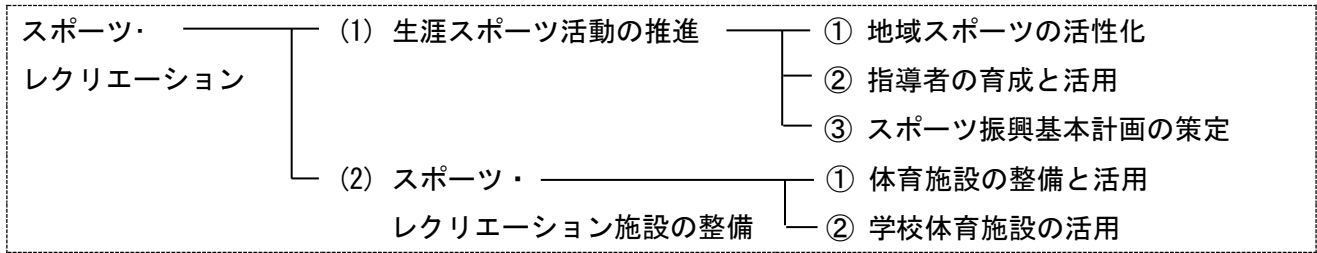
■ 主な現行事業

- 文化財保護普及事業
- 郷土博物館運営事業
- 公共事業等関連埋蔵文化財整理
- 文化伝承館運営事業
- 伝統文化の記録承継事業
- 発掘調査体制の整備

第4節 スポーツ・ レクリエーション

1. スポーツ・レクリエーション

■施策の体系



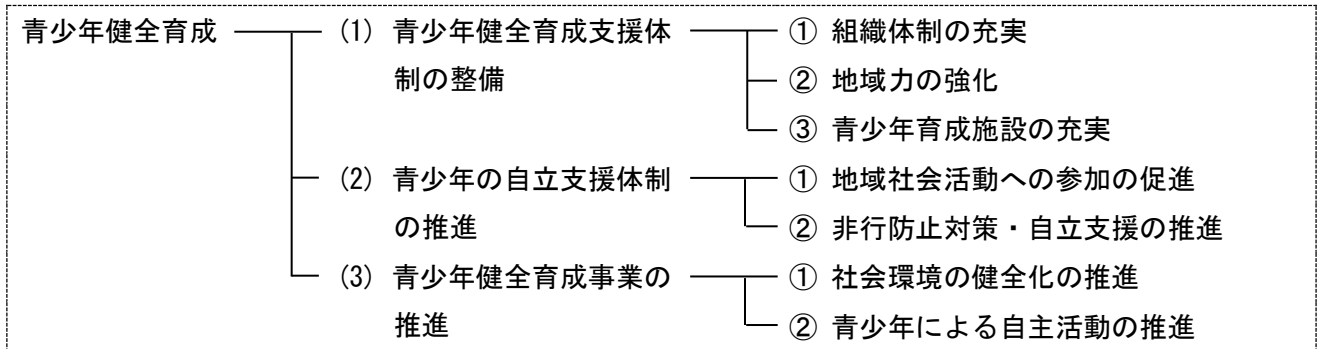
■主な現行事業

- 国際少年スポーツ交流事業
- 各種スポーツ団体運営支援事業
- スポーツ・レクリエーション施設整備事業
- スポーツ推進委員育成事業
- 広域公園等活用促進事業
- 学校体育施設開放事業

第5節 青少年 健全育成

1. 青少年健全育成

■ 施策の体系



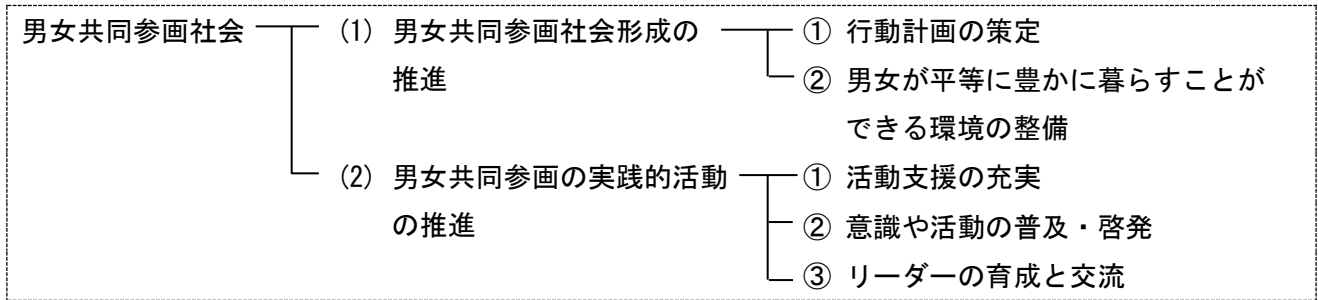
■ 主な現行事業

- 青少年指導育成事業
- 青少年センター運営事業
- 青少年施設運営管理事業
- 青少年交流事業

第6節 男女共同 参画社会

1. 男女共同参画社会

■ 施策の体系



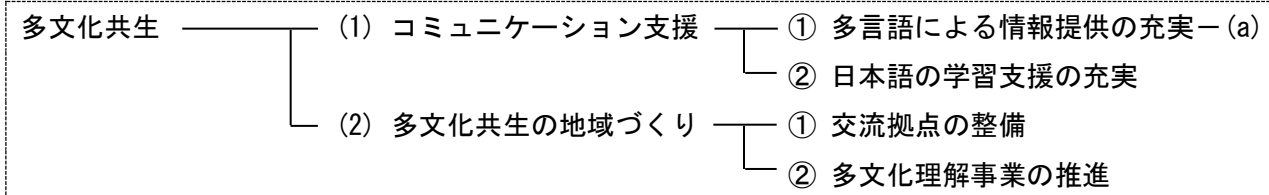
■ 主な現行事業

- 男女共同参画センター運営事業
- 女性、こころの悩み電話相談事業
- 男女共同参画に関する情報提供事業

第7節 多文化共生

1. 多文化共生

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 多言語防災・生活情報配信事業 【新規】	日本語が不自由な外国人に多言語による防災・生活情報の提供を行う。	実施

■ 主な現行事業

●国際推進事業

●多文化交流センター運営管理事業

第3章 環境共生都市をめざして

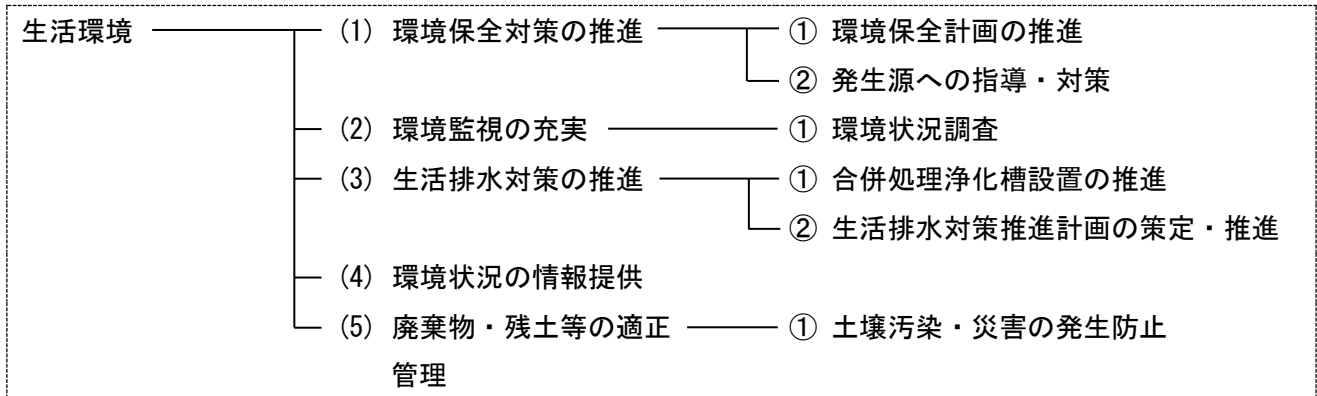
第1節 環境との共生・保全

第2節 資源循環型社会の形成

第1節 環境との 共生・保全

1. 生活環境

■ 施策の体系

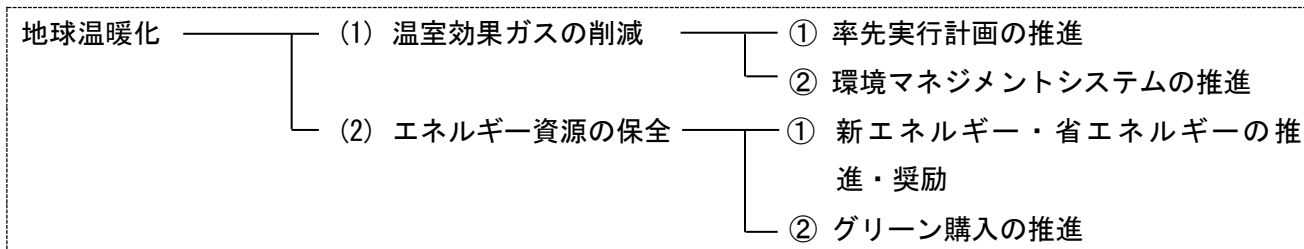


■ 主な現行事業

- 環境衛生保全事業
- 水環境対策事業
- 地質環境対策事業
- 大気環境対策事業
- 音・振動環境対策事業

2. 地球温暖化

■ 施策の体系

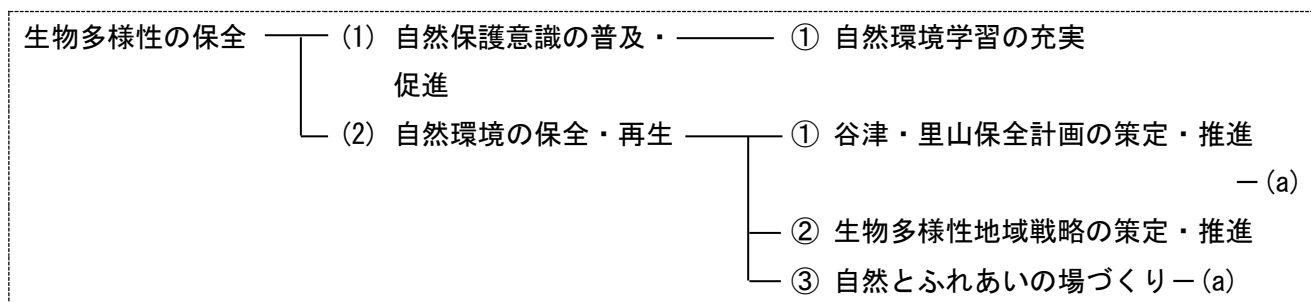


■ 主な現行事業

- 新エネルギー・省エネルギー推進事業

3. 生物多様性の保全

■ 施策の体系



■ 計画事業

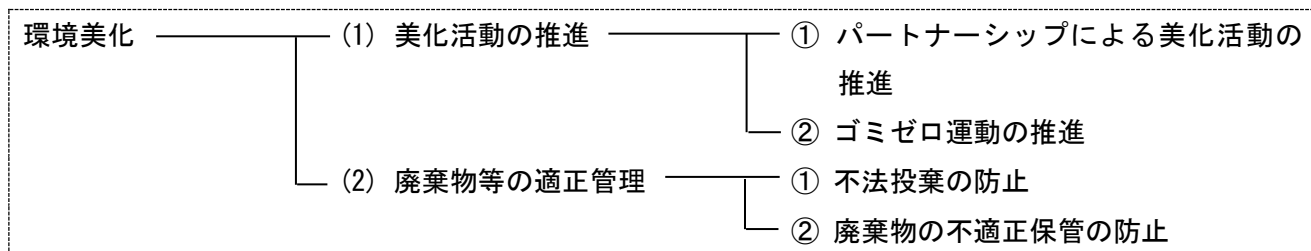
事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 谷津・里山保全事業	市内の特徴的な風景である谷津・里山を保全するため、「谷津・里山保全計画」に基づき、保全地区として順次整備を行う。	維持管理

■ 主な現行事業

- 生き物調査事業

4. 環境美化

■ 施策の体系



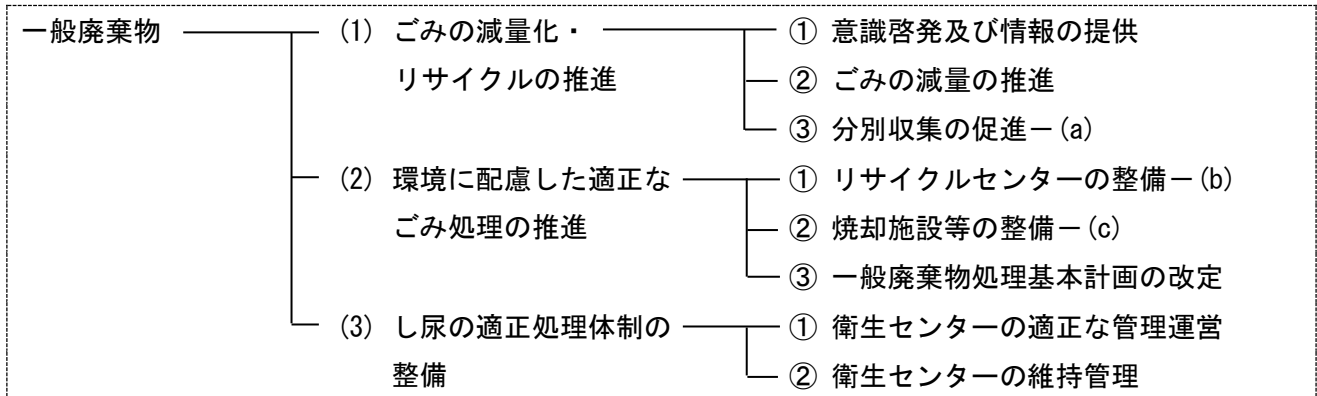
■ 主な現行事業

- 不法投棄等対策事業

第2節 資源循環型 社会の形成

1. 一般廃棄物

■施策の体系



■計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a)リサイクル推進事業	「その他プラスチック類の分別収集」を想定したモデル地区において、試験的に実施していく過程で、課題等を見極めることにより、市内全域で実施するための環境を整える。	調査
(b)リサイクルセンター整備事業	粗大ごみ・不燃ごみ・資源物の処理および資源化機能と再生、啓発機能を併せ持つリサイクルセンターの整備を行う。	調査検討
(c)焼却炉施設基幹的設備改良事業	循環型社会形成推進交付金制度における廃棄物処理施設の基幹的設備改良事業交付金を活用し、計画的に1・2・3号炉の基幹整備を実施する。	工事委託

■主な現行事業

●廃棄物処理企画調整事業

●衛生センター施設管理事業

第4章 安心安全都市をめざして

第1節 市民の安心

第2節 市民の安全

第1節 市民の安心

1. 相談

■施策の体系

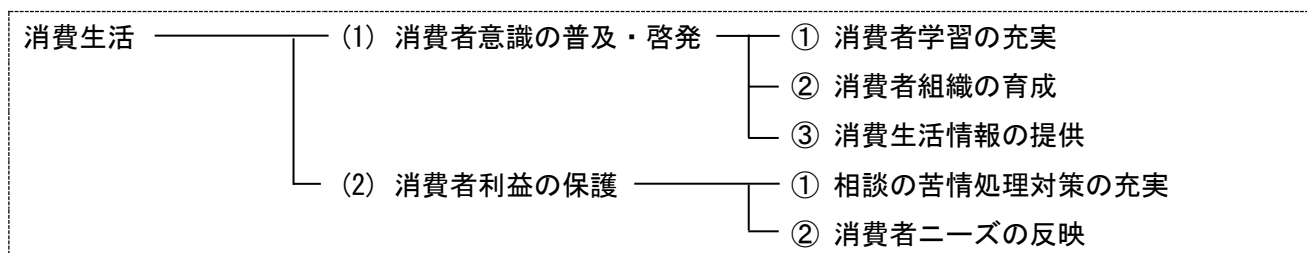
相談 ————— (1) 市民相談を通じた安心な暮らし ——— ① 市民相談事業の充実

■主な現行事業

●市民相談事業

2. 消費生活

■ 施策の体系



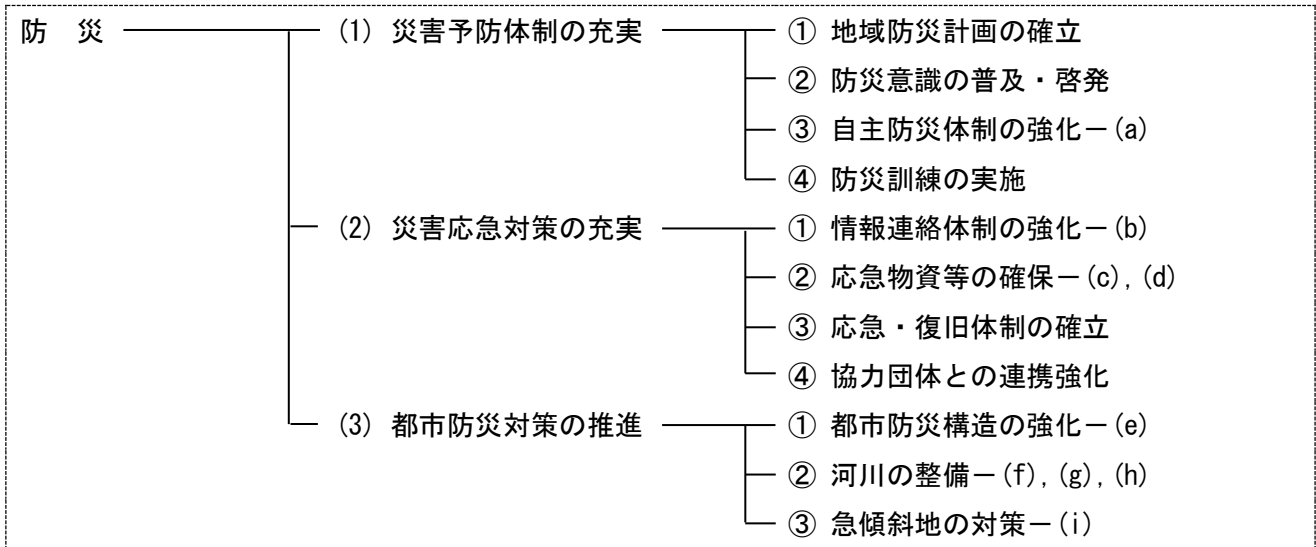
■ 主な現行事業

- 消費者教室開催事業
- 消費者生活情報提供等事業
- 消費者団体育成事業
- 消費生活相談事業

第2節 市民の安全

1. 防災

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 自主防災組織創設・育成事業	「自分たちのまちを、自分たちで守る」ことを基本に、自治会などを中心とした自主防災組織の結成・育成を推進するとともに、自主的な防災活動の支援に努める。	助成
(b) 多言語防災・生活情報配信事業 【新規】	再掲(第2章 第7節 1. 多文化共生)	
(c) 災害用物資備蓄事業 【新規】	発災から3日間における被災者等の生命維持に最低限必要な物資を計画的に備蓄する。	整備

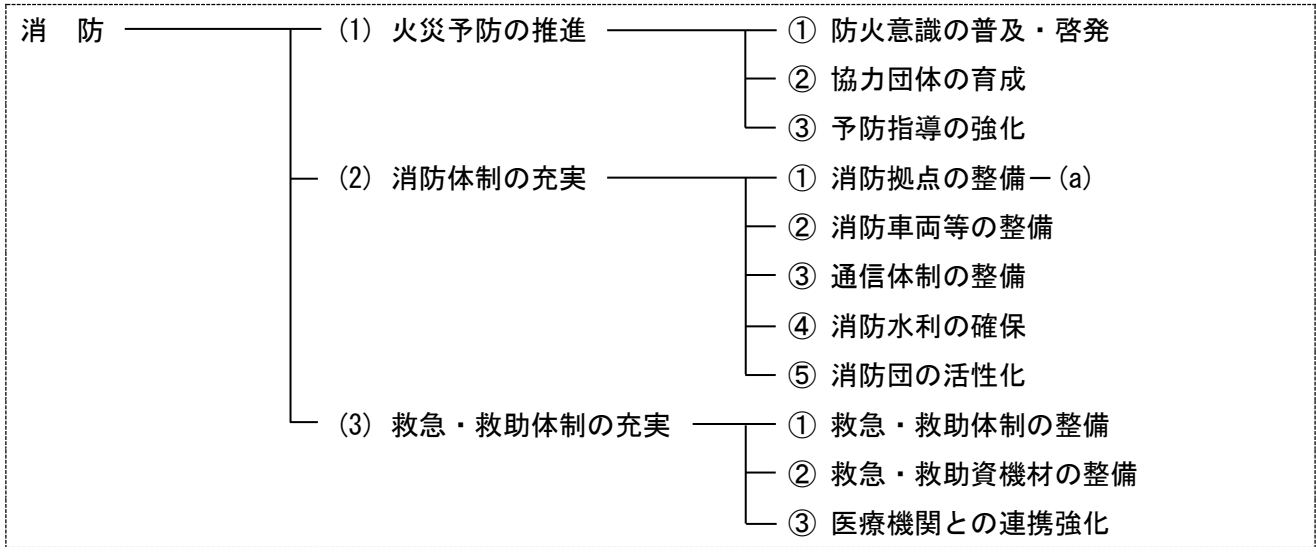
事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(d) 保育園環境整備事業 【新規】	再掲(第1章 第2節 1. 児童福祉)	
(e) 地域排水整備事業	集中豪雨等による災害の危険性を少なくするため、地域排水および道路排水施設等の雨水排水施設の整備・改修に努める。	施設管理
(f) 高野川上流排水整備事業	高野川の溢水対策として、高野川および小竹川対策協議会区域の排水路および調整池の整備(佐倉市との共同事業)を行う。 延長:L=1,724m 流域面積:1.42km ²	負担金
(g) 準用河川高野川改修事業	準用河川高野川(平成7年指定)は、準用河川上小竹川(佐倉市域)の上流に位置し、降雨による災害が頻繁に発生していることから、抜本的な改修を図る。 延長:L=1,890m 流域面積:6.86km ²	検討
(h) 勝田川改修事業	勝田川の溢水対策として、千葉市・佐倉市・四街道市・八千代市の4市で設立した勝田川改修協議会により河川改修を行う。千葉市が事業主体となり本市は勝田川改修事業の一部費用を負担する。 延長:L=3,530m 流域面積:19.9km ²	負担金
(i) 急傾斜地崩壊対策事業	(県事業) 急傾斜地の崩壊対策施設の整備を行う。	負担金
	(市事業) 急傾斜地の崩壊対策施設の整備および維持補修を行う。	工事

■ 主な現行事業

- | | |
|----------------|-----------------|
| ● 地域防災計画修正事業 | ● 総合防災訓練事業 |
| ● 防災意識の普及・啓発事業 | ● 気象情報業務事業 |
| ● 防災マップ等作成事業 | ● 災害時協力井戸登録制度事業 |
| ● 自主防災組織支援事業 | ● 防災倉庫等整備事業 |
| ● 避難誘導體制整備事業 | ● 災害時協力協定事業 |

2. 消 防

■施策の体系



■計画事業

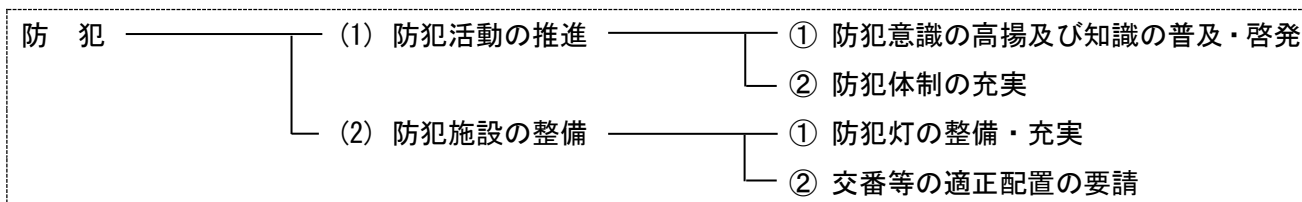
事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 東消防署移転・改築事業	庁舎が老朽化し狭隘で、緊急時の出動に支障をきたしている東消防署を移転し、消防署の基準を満たす消防車両を配置できる庁舎、訓練施設や訓練場を整備する。	検討

■主な現行事業

- 火災予防広報事業
- 消防団運営管理事業
- 住宅防火対策推進事業
- 消防指令業務共同運用整備事業
- 防災協会育成事業
- 総務管理事業
- 幼年消防クラブ育成事業
- 救急・救助管理事業
- 防火対象物立入検査指導強化事業
- 救助活動事業
- 車両整備・消防団施設管理事業
- 位置情報通知システム運営管理事業
- 児童・生徒の防火・救命体験促進事業

3. 防 犯

■ 施策の体系

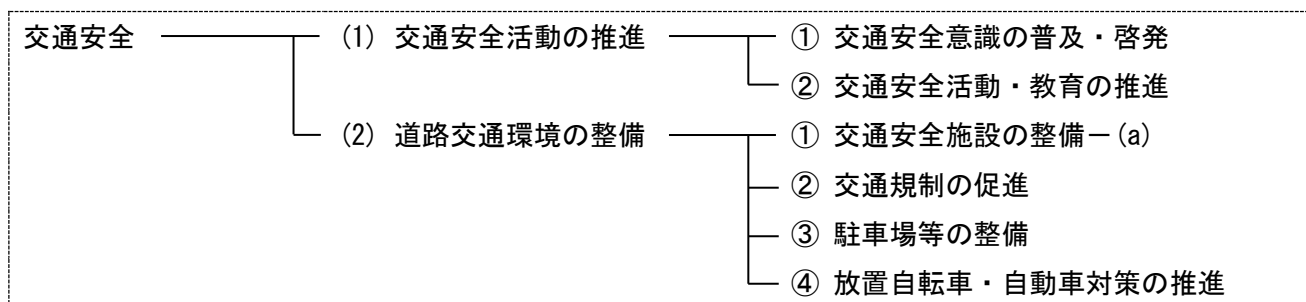


■ 主な現行事業

- 自主防犯組織支援事業
- 防犯情報提供事業
- 防犯車両パトロール事業
- 防犯灯設置事業

4. 交通安全

■施策の体系



■計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a)交通安全施設整備事業	交通事故のない安全な生活を確保するため、街路灯、防護柵、区画線、反射鏡などの交通安全施設の整備と維持管理を実施するとともに、バリアフリーなどを考慮し、各施設への安全で快適なアクセスを充実するため、歩行支援施設の整備を行う。	工事設計

■主な現行事業

●放置自転車・自動車対策事業	●交通安全教育・啓発事業
●ゾーン30整備事業	

第5章 快適生活都市をめざして

第1節 総合交通

第2節 公園・緑地

第3節 水道

第4節 下水道

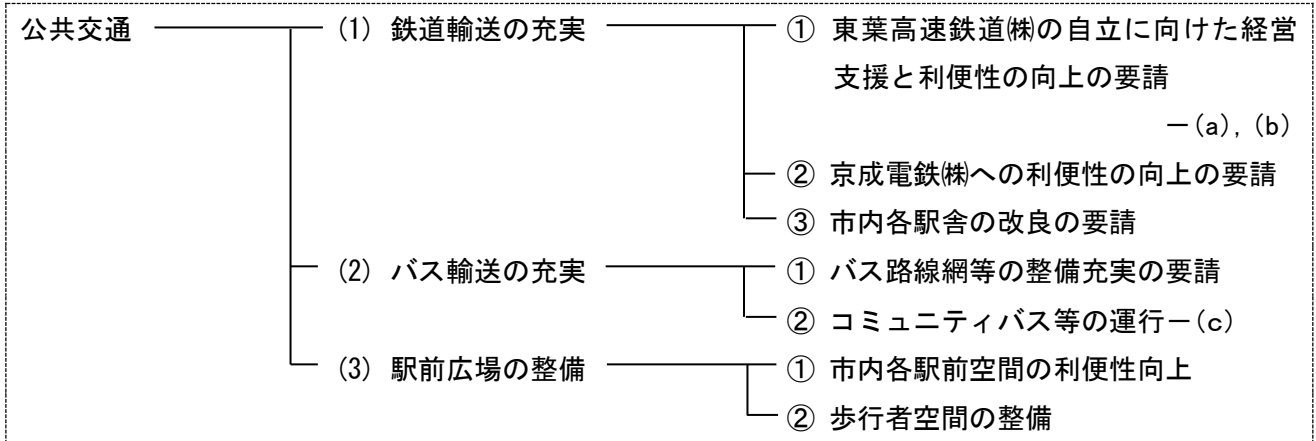
第5節 市街地整備

第6節 住宅

第1節 総合交通

1. 公共交通

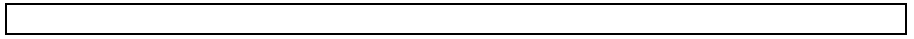
■施策の体系



■計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 東葉高速鉄道支援事業	東葉高速鉄道株の経営支援の一環として、第2次支援期間(平成19～28年度)の10年間において、東葉高速鉄道の支援に関する申し合わせに基づき、千葉県・船橋市・八千代市および東京地下鉄株で増資を実施するほか、国および自治体による利子補給を行う。	出資 利子補給
(b) 東葉高速鉄道耐震補強事業 【新規】	今後発生が予想される首都直下型地震による鉄道施設の被害の未然防止、拡大防止のため、平成27～29年度の3か年で鉄道事業者が実施する耐震補強工事に対し、国、県と協調して補助する。	助成
(c) コミュニティバス運行事業	公共施設循環バス「ぐるっと号」について見直し、路線バス・タクシー等公共交通との役割分担を再検討し、新たなコミュニティバスとして運行する。	試行 運行

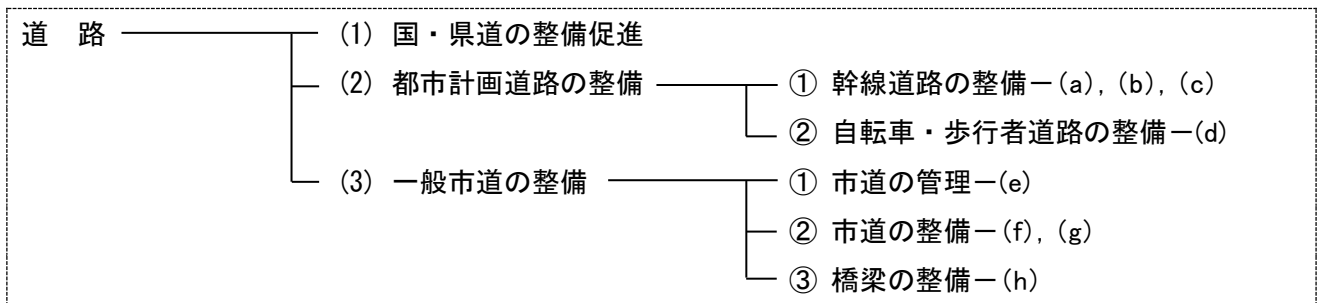
■ 主な現行事業



- 阿宗橋線運行助成事業

2. 道 路

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業	西八千代工区(市事業) 【事業区間等】 延長: 437m (大和田新田地先) 幅員: 20m (前期実施計画期間) 用地: 1, 078㎡、工事:L=370m	用地取得
	上高野工区(市事業) 【事業区間等】 延長: 1, 108m (村上地先～上高野地先) 幅員: 18m～20m (前期実施計画期間) 用地測量等:一式、用地: 8, 000㎡	

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(b) 都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業	(県事業) 【事業区間等】 延長: 530m (八千代台西9丁目地先～西4丁目地先) 幅員: 16m (前期実施計画期間) 用地: 356㎡、工事: L=530m	負担金
(c) 都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業	第1工区(市事業) 【事業区間等】 延長: 525m (八千代台東5丁目地先～大和田地先) 幅員: 16m～21m (前期実施計画期間) 用地: 898㎡、工事: 525m	用地取得
	第2工区(市事業) 【事業区間等】 延長: 345m (八千代台東5丁目地先) 幅員: 16m (前期実施計画期間) 用地: 1, 200㎡	
(d) 都市計画道路8・7・2号西八千代向山線整備事業(その1+その2)	(市事業) 【事業区間等】 延長: 1, 480m (大和田新田地先) 幅員: 6m～8m (前期実施計画期間) 用地: 248㎡、工事: L=155m	用地取得

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(e)道路台帳整備事業(地籍調査事業関連)	地方公共団体や民間による地籍整備の促進等の国土調査を推進するため、地籍調査に先行する確認調査として、道路等境界の査定を行い、官民境界を確定させる。また、調査結果を道路台帳整備のための基礎資料とする。	査定
(f)道路改良事業	市民生活における利便性および安全性の向上を図るとともに、生活空間として親しみやすい道路環境を創設するため、市道および橋梁の整備を行う。	工事委託
(g)道路補修事業	人にやさしい安全で安心して利用できる市道の道路機能を確保するため、維持補修に努める。	工事委託
(h)橋梁補修事業	橋梁の長寿命化および維持更新コスト縮減を図り、維持修繕を実施する。	委託

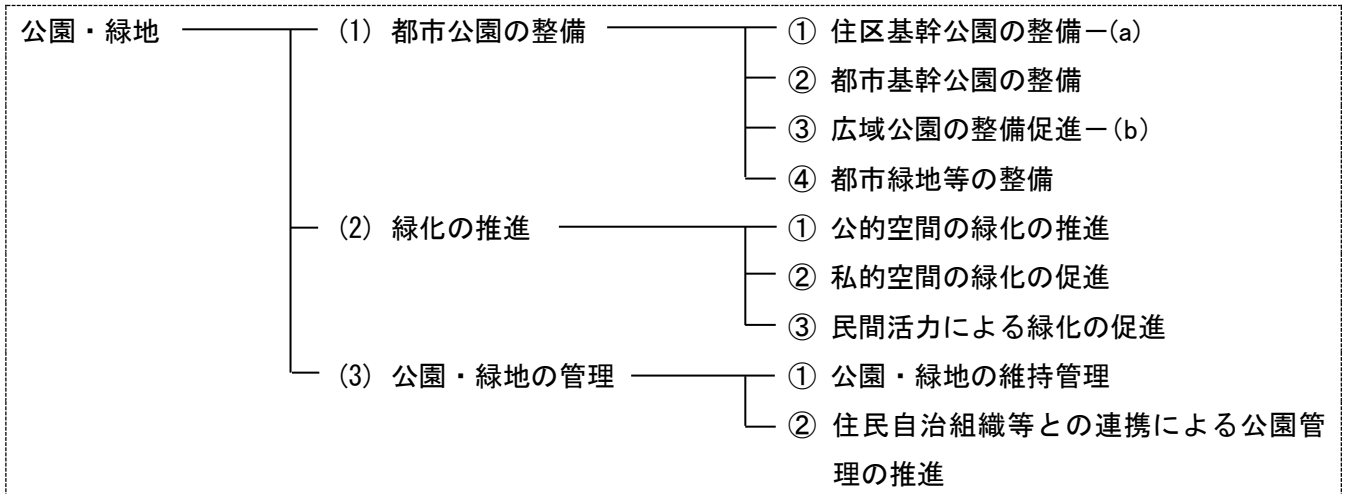
■主な現行事業

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●道路境界事業 ●法定外公共物(赤道・水路等)管理事業 ●国・県道の整備要請 | <ul style="list-style-type: none"> ●道路環境維持事業 ●幕張・千葉ニュータウン線・国道296号バイパスの整備促進の要請 |
|--|---|

第2節 公園・緑地

1. 公園・緑地

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a)西八千代北部特定土地 地区画整理地内近隣 公園建設事業	西八千代北部特定土地地区画整理事業地内に、近隣公園を整備する。 公園数:3箇所 (仮称)南部近隣公園:1.64ha (仮称)北東部近隣公園:1.71ha (仮称)西部近隣公園:1.80ha	工事
(b)県立八千代広域公園 建設の整備促進	新川両岸の地域に自然環境の保全、多様なレクリエーションニーズへの対応、災害時の避難場所の確保等、安全で快適な都市づくりに資するため、千葉県が進める広域公園整備事業を促進する。 場所:萱田及び村上地先 面積:53.4ha(陸地部分:18.6ha)	促進

■ 主な現行事業

● 都市公園管理事業

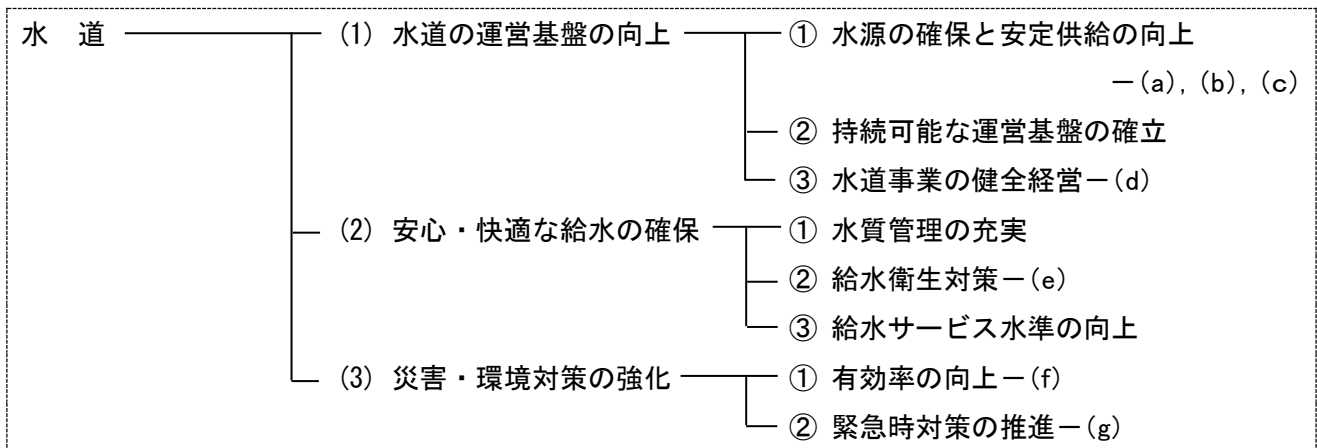
● 緑地保全事業

● 住民自治組織等による公園管理事業

第3節 水道

1. 水道

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 米本浄水場施設改良事業	安定給水を確保するため、平成18年度に実施した施設耐震診断を受け、配水池の補強および高架水槽の解体撤去を実施するとともに、ポンプ設備、電気計装設備の改良工事を行う。	工事
(b) 西八千代配水管及び送水管布設事業	西八千代北部特定土地地区画整理事業の整備が平成20年度から本格的に開始され、平成23年度以降は地区内、地区外合わせて配水管と送水管を整備し、給水区域の拡大を図るとともに、水の安定供給を図る。 ○配水管(φ75mm～φ300mm)L=23,700m ○送水管(φ500mm)L=2,745m	工事 委託
(c) 給水区域の拡大事業	安定給水を確保するため、管網の整備並びに未給水区域への配水管の布設等により生活環境の向上を図る。	工事
(d) アセットマネジメント(資産管理)事業	持続可能な水道事業経営のため、現有資産の適切な評価と、更新財源の確保を図った上で、中長期的維持管理計画を策定し、推進する。	実践 評価

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(e) 中高層直結給水促進事業	貯水槽を介さない直結直圧給水、直結増圧給水を積極的に促進し、配水管の口径や最少動水圧、また、建物の規模など適用条件を満たす場合であれば、5階までの直結直圧給水および15階程度までの直結増圧給水を可能とする。	促進
(f) 配水管等維持管理事業	漏水調査などにより、給水管、配水管、導水管からの漏水を発見し、早期に修繕を行うことで、無効水量の軽減に努める。	調査 修繕
(g) 配水管等改良事業	既設石綿セメント管を平成29年度までに地震・災害に強いダクタイル鋳鉄管へ布設替えし、漏水の防止と水の有効利用を図る。	設計 工事

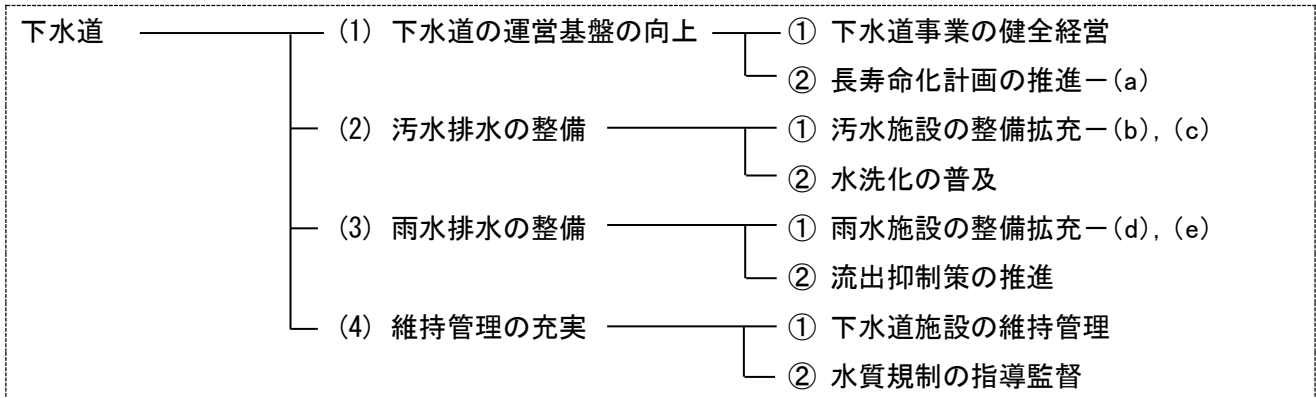
■ 主な現行事業

- | | |
|------------|------------------|
| ● 浄水場等管理事業 | ● 水質管理事業 |
| ● 給水装置管理事業 | ● 災害時応急給水用機材整備事業 |
| ● 漏水調査事業 | |

第4節 下水道

1. 下水道

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 長寿命化対策事業	下水道施設の老朽化対策として、現有施設の適切な評価を行い、更新工法の決定・財源の確保を踏まえた長寿命化計画を策定し、更新工事を行う。	工事
(b) 汚水管渠整備事業	村上第1・第2汚水中継ポンプ場の統合に伴い、村上幹線のバイパス管渠の築造を行う。また、事業認可区域内の整備が進んでいることから、認可拡大等を図り、吉橋処理分区(工業団地)や市街化調整区域の整備を行う。	工事
(c) ポンプ場改良事業	村上第2汚水中継ポンプ場の建物および電気設備・機械設備の改築更新および第1汚水中継ポンプ場の撤去を行う。	撤去工事
(d) 雨水管渠整備事業	都市化の進展に伴う、雨水流出量の増大から、事業認可区域内の八千代・須久茂・黒沢各排水区の雨水管渠整備を実施する。また、近年のゲリラ豪雨に対応するため、浸水対策を実施する。	設計 工事
(e) 西八千代北部地区公共下水道事業(雨水)	都市再生機構による西八千代北部特定土地区画整理事業が平成28年度まで行われ、それに併せ公共下水道の整備を実施する。	工事

■ 主な現行事業

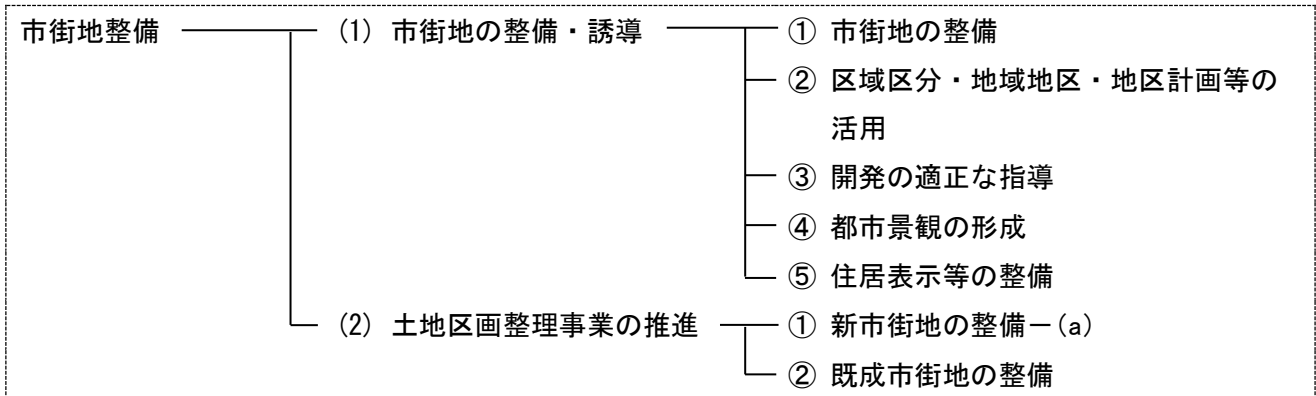
- 水洗化促進事業
- 汚水管渠維持事業
- 雨水管渠維持事業

- ポンプ場維持事業
- 水質規制事業

第5節 市街地整備

1. 市街地整備

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a)西八千代北部特定土 地区画整理事業	都市再生機構施行 事業期間:平成13年度～平成33年度 施行面積:140.5ha 計画人口:14,000人	負担金

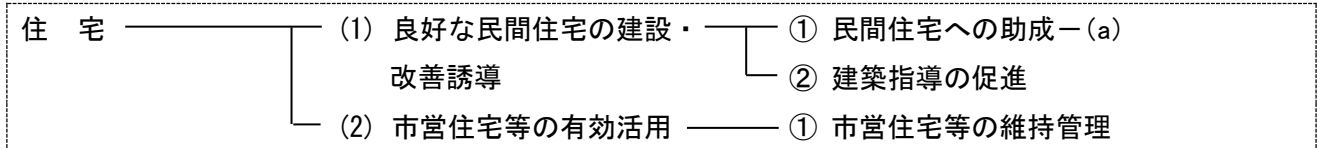
■ 主な現行事業

- 適正な都市計画の推進
- 地区計画制度の活用
- 開発の適正指導
- 土地区画整理事業
- 住居表示等整備事業

第6節 住 宅

1. 住 宅

■施策の体系



■計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 木造住宅耐震診断等助成事業	民間住宅の耐震化を促進するため、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅を対象とした木造住宅耐震診断補助制度および木造住宅の耐震改修に対し、助成する。	診断助成 改修助成

■主な現行事業

●市営住宅維持管理事業

●建築事務事業

第6章 産業活力都市をめざして

第1節 農業

第2節 商工業

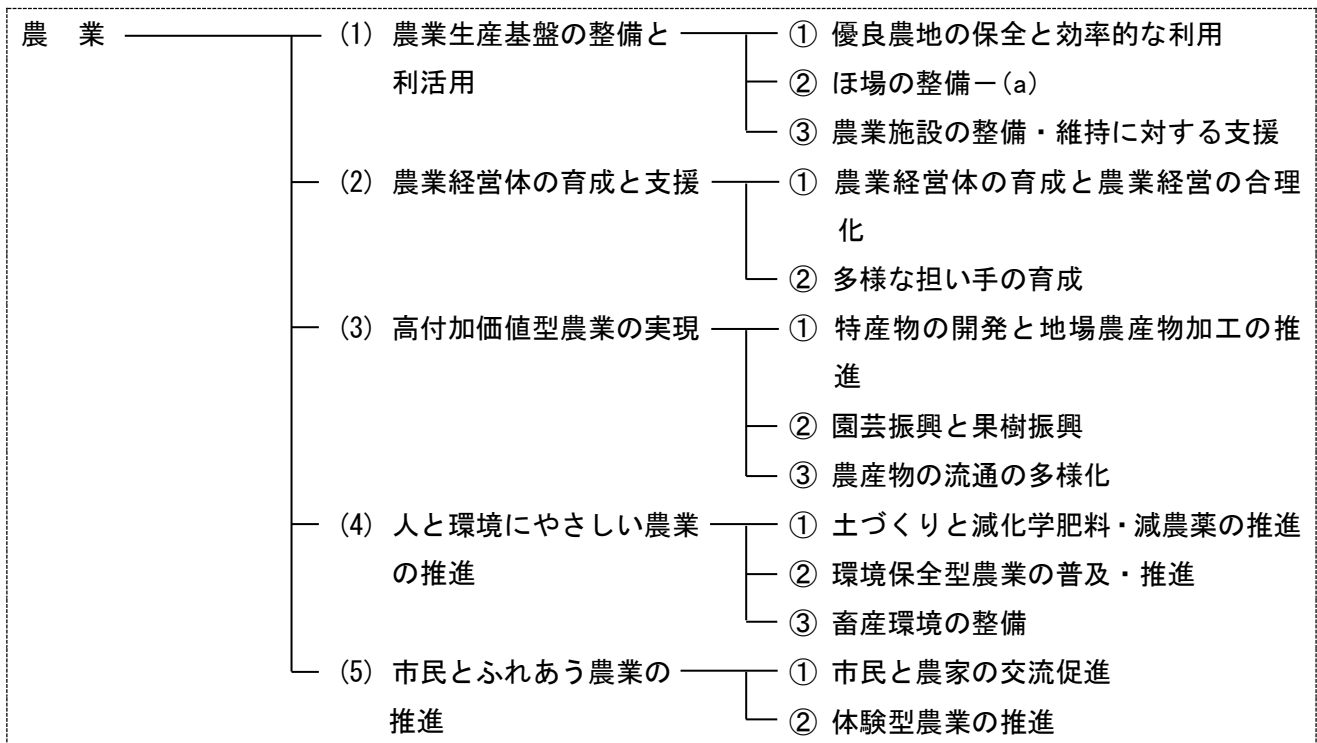
第3節 観光

第4節 労働環境

第1節 農業

1. 農業

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 水田再基盤整備事業	市内の水田のうち、将来にわたって保全すべき優良農地を水田再基盤整備事業として整備する。	調査

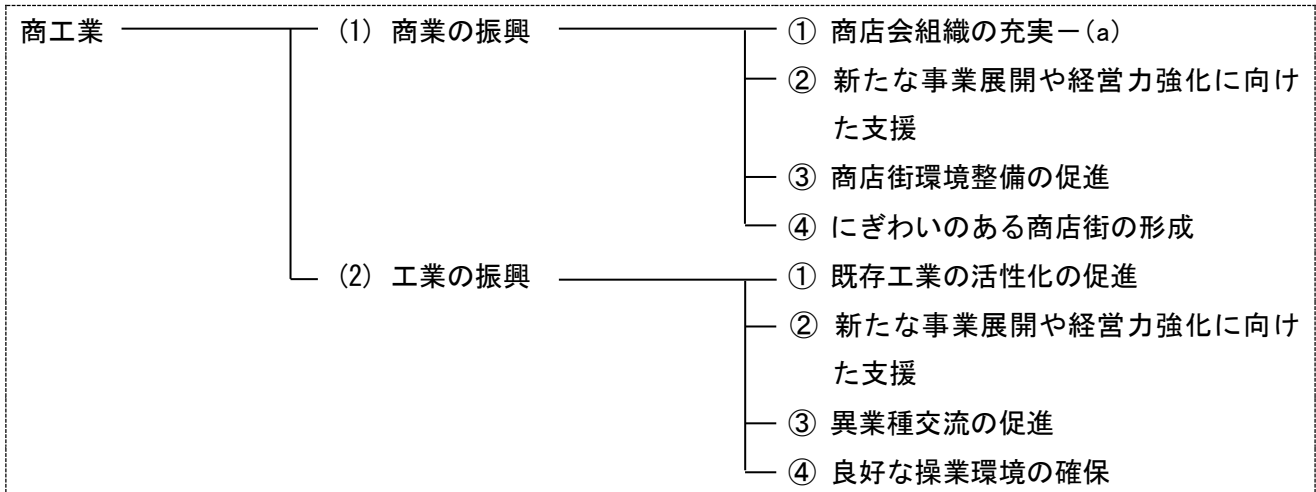
■ 主な現行事業

- 土地改良事業等補助事業
- 農道整備事業
- 農業近代化資金等利子補給事業
- 植物防疫事業
- 認定農業者等担い手の確保・育成
- 園芸農業振興活性化推進事業補助金
- 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業
- 畜産振興活性化推進事業
- 生産調整対策事業
- 家畜防疫事業
- 畜産環境保全事業
- ふるさとステーション維持管理事業
- やちよ農業交流センター運営事業

第2節 商工業

1. 商工業

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a)プレミアム付商品券 発行事業 【新規】	国の緊急経済対策に対応し、八千代商工会議所が実施するプレミアム付商品券発行事業を補助する。	助成

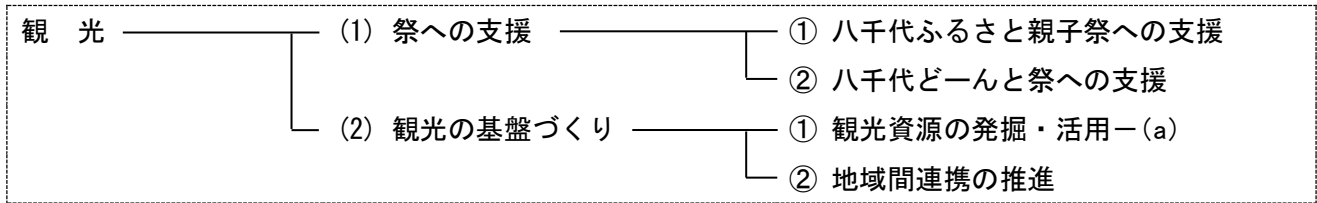
■ 主な現行事業

- 商業活性化事業
- 工業活性化事業
- 経営革新・安定化事業
- 中小企業資金融資事業

第3節 観光

1. 観光

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 観光資源の発掘・活用事業	市内にある様々な資源を再確認し、観光資源を発掘するとともに、新たな観光資源の創造に努め、それらの観光資源を組み合わせるなど活用を図るとともに、近隣自治体等との連携により、更なる交流人口の増加を図る。	観光振興計画策定

■ 主な現行事業

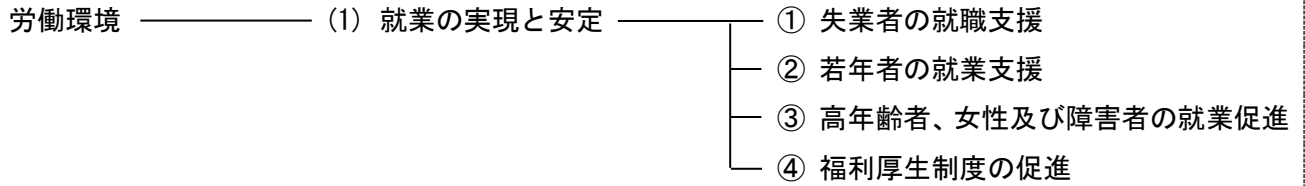
● 八千代ふるさと親子祭への支援事業

● 八千代どーんと祭への支援事業

第4節 労働環境

1. 労働環境

■ 施策の体系



■ 主な現行事業

- 地域職業相談室事業
- 就業支援・促進事業
- 中小企業従業員の就業安定事業

第3部 計画の推進のために 市民主体による自立的な行政経営

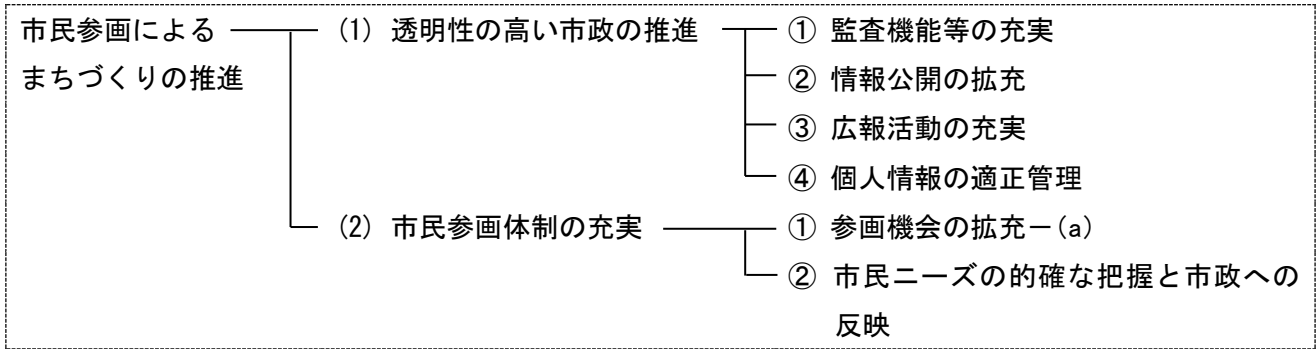
第1章 市民参画によるまちづくりの推進

第2章 地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進

第3章 持続可能な行政経営の確立

第1章 市民参画による まちづくりの推進

■ 施策の体系



■ 計画事業

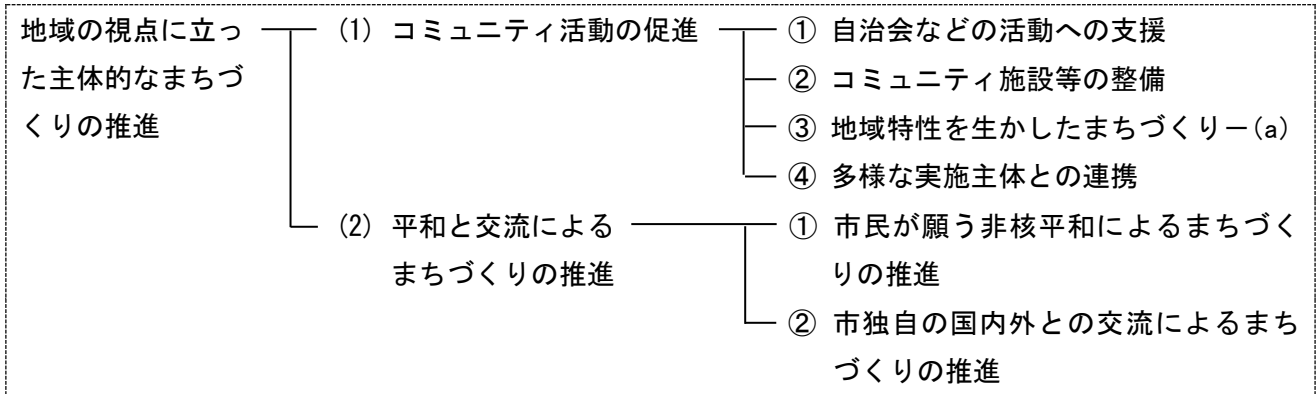
事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 新たな市民参画制度創設事業	共生と自立によるまちづくりを進めるため、市民と行政が一体となって地域の問題を考え、解決策を討議・実践し、市民の声を行政施策に反映させるとともに、市民と行政の相互理解を深めるため、市政への市民参画を目的とした(仮称)まちづくり市民会議の創設について検討する。	検討

■ 主な現行事業

- 広報紙発行事業
- 市民便利帳の発行
- 市長への手紙
- 情報公開事業
- 個人情報保護事業

第2章 地域の視点に立った 主体的なまちづくりの推進

■ 施策の体系



■ 計画事業

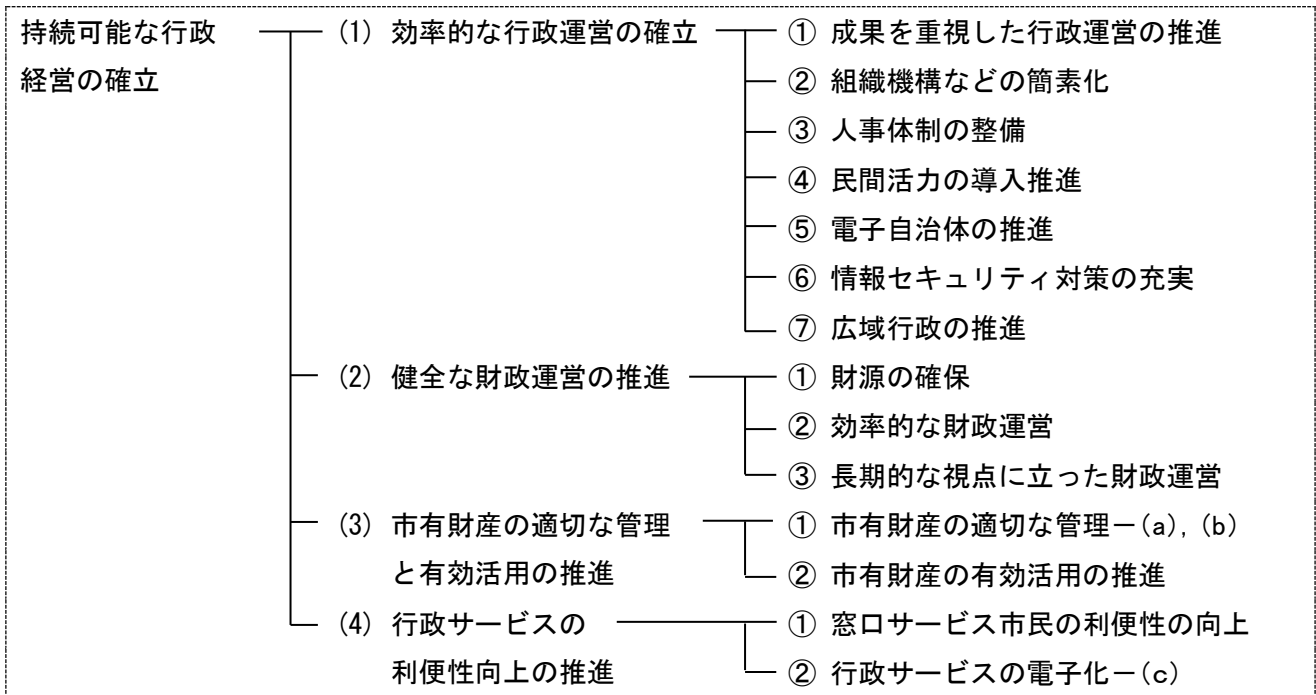
事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 総合戦略等策定事業 【新規】	人口の現状と将来の展望を提示する人口ビジョンを策定し、これを踏まえた今後5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「八千代市総合戦略」を策定する。	策定

■ 主な現行事業

- 市民活動サポートセンター運営事業
- 市民活動支援事業
- 地域集会施設運営支援
- 国際推進事業
- 八千代こども国際平和文化事業
- 平和事業

第3章 持続可能な行政経営の 確立

■ 施策の体系



■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 市庁舎耐震改修(補強)事業	平成23年3月11日に発生した東日本大震災を教訓に、市庁舎耐震化計画の策定と耐震評定の取得を行い、耐震改修(補強)工事を実施する。	検討
(b) 公共施設等総合管理計画策定事業 【新規】	市が保有する公共施設に関し、総合的な視点による企画・管理及び活用方針を定めた計画を策定する。	策定
(c) Web 口座振替受付事業 【新規】	インターネットを利用して市税や国民健康保険料などの口座振替の申し込みをすることができるようにする。	導入

■ 主な現行事業

- 文書管理事業
- 法規管理事業
- 総合行政ネットワーク(LGWAN)の運用管理
- 電子申請・届出システム事業
- 情報化推進事業
- 北千葉広域水道事業
- 人事評価システムの構築
- 行財政改革推進事業
- 住民基本台帳ネットワークの運用管理
- 財産管理事業
- 市有財産有効活用推進事業

八千代市第4次総合計画

～ 快適な生活環境とやすらぎに満ちた都市 八千代 ～

前期実施計画（平成27年度版）

発行日 平成27年3月
発行 八千代市
編集 総務企画部 総合企画課
住所 〒276-8501
千葉県八千代市大和田新田 312-5
TEL 047-483-1151（代表）
FAX 047-484-8824
URL <http://www.city.yachiyo.chiba.jp>
E-mail seisaku1@city.yachiyo.chiba.jp

